

## 子どもが安心して、 学校に行きたいと思える毎日を ⑪

城見小学校では、就学前教育の推進に伴って、昨年度から城見保育所との連携教育に取り組んでいます。そこで、入学した1年生が保育所での幼児教育から小学校教育へスムーズに移行できるようにするための「スタートカリキュラム」を作成し、実践してきました。

1学期の終わりには、年長児の時に担任をしてくださった細川先生に、保育でつけてきた力が小学校で発揮できているか参観していただきました。

### 1年生 接続期を振り返って



1ヶ月ぶりの細川先生との再会で、喜びを隠せない1年生。今回は、今年度の年長児を担当しておられる濱田先生も、1年生の授業の様子を見に来てくださいました。

#### 音楽科『リズムをうちましよう』 ～「しろくまのジェンカ」～

授業では、歌ったり身体表現をしたりして、楽しく学習しました。「しろくまのジェンカ」では、細川先生にお母さんしろくまになっていただき、みんなでつながってジェンカを踊りました。保育所に通っていた頃も、歌や踊りが大好きだった1年生。今日は細川先生効果で、特に大はりきりで楽しい45分でした。



#### 参観した感想を

4月や6月の参観日の時より、先生や友達の話落ち着いたように聞けるようになっている。歌を歌ったり踊ったりすることも、保育所の時に発揮していた持ち前のパワーが出ていて、うれしかった。最後の「レッツ トライ レッツ ビギン」の歌は、みんなが生き生きとした表情で歌っているのを見て、感動して涙が出た。

でも、一つ惜しかったのは、姿勢が崩れていたこと。背筋を伸ばして、体を前に向けて座るようにがんばってほしい。

と、子どもたちに伝えてくださいました。



その後は、お楽しみの給食！！小学校の給食の様子を知ること、年長児の保育をする上でも大切だということ、給食時間も共にしてくださいました。給食当番の仕事や、盛りつけ・配膳の様子を見て、年長児の頃からの成長を大変喜んでくださいました。



2学期にも、保育所の先生に授業や学校生活を参観していただく予定です。

#### 参観後の情報交換で・・・

「話す」「聞く」のメリハリがついてきている。この時期には、学習のきまりをしっかり身に付けさせたい。その上で、持ち前の元気さや表現力を思う存分発揮させたい。保育の成果や課題を持ち帰って、保育の見直しをしていきたい。

